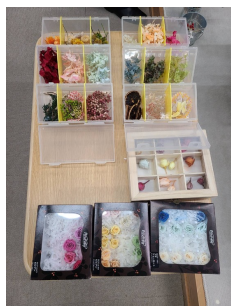


2024・4  
vol.67よろづ屋  
着物・和のこと Salon原町本店  
〒975-0003  
南相馬市原町区栄町2-83  
TEL: 0244-24-2929いわき店  
〒970-8026  
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F  
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは！4月になり、新年度のスタートです。今年は桜の開花が早いとのことで、入学式のシーズンにもう散ってしまったところもあるでしょうね。とにかく春です！春は大好きな季節なので、ワクワクします。重いコートを脱いで、軽やかに出かけたいですね。とはいえ、物価上昇の昨今で東京をはじめ、あちこちの観光地の宿泊費が高騰しまくってます。東京でも少し前なら、1泊1万円以内で泊まれるホテルがほとんどでしたが、今では1万円以上が当たり前！！もちろん、海外からの観光客が増えているのもありますが、仕事で泊まるには辛い価格になってしまっています。株価が上昇したものの、特に私自身には何の影響もなく、景気が良いのか悪いのか何とも言えませんが、経済が回り始めたのは良い事と受け止めております。昨年の4月はまだコロナの影響がありましたが、今年は縛りなく出かけられます！！せっかくの良いシーズンです！どんどん着物でお出かけしてみましょ！

## < ワークショップ開催しました >

2月にいわき店でハーバリウム、原町本店でつまみ細工のワークショップを開催しました。



いわき店で、2月19日にハーバリウムワークショップを開催しました。

講師に横山啓子先生をお迎えして、6名のお客様に参加していただきました。それぞれに好きな形のガラス瓶を選び、先生が用意してくださった様々なパーツを選んでオイルにつけていきました。好きな色の配色で可愛いオリジナルのハーバリウムが完成しました。ガラス瓶の形も様々で、個性あふれるインテリアフラワーに、参加されたみなさんとても喜んでいました。



原町本店では、2月29日につまみ細工作家の渡邊良子先生によるつまみ細工のワークショップを開催しました。午前・午後と合わせて9名のお客様に参加していただきました。好きな色味の生地を選んで、配色を考え、一つ一つピンセットを使いながらつまんでいく細かい作業にみなさん真剣に取り組みました。帯留めやブローチなど好きなパーツを選んでオリジナルのつまみ細工を完成させました。一つだけでは物足りなくて、ほとんどの方が2つ以上作成していました。とても楽しい時間でした。

# < お客様コーディネート紹介コーナー >

当店のInstagramやFacebookなどでご紹介させていただいております、お客様のコーディネートをご紹介いたします！

春らしい色合いの無地の紬に、手描きの染め帯。帯締めにブルーを効かせてるところがさすがです。全体に優しい雰囲気のとまりのある抜群のコーディネートです。



黒の江戸小紋に、ろうけつ染めの名古屋帯。帯と同系色の絞りの帯揚げに、帯締めは黒で朱色の帯を引き締めています。あえて色を足さず、黒をベースにすることで帯が引き立っています。



縞のお召しに更紗の染め袋帯。小物も帯の色合いに合わせ、グリーンと相性の良い茶でまとめています。帯揚げはお着物に合わせて、縞柄にされていておしゃれです。着物を楽しんでいるコーディネートです。



淡いグリーンの色無地に紫の名古屋帯。帯と同系色の小物はあえてトーンを明るくすることで、華やいだ雰囲気になりますね。帯回りがスッキリしていて素敵です。

## < きもの語 辞典 > さの巻

着物に関して、わからない言葉や知りたい言葉などたくさんあると思います。専門用語が飛び交う中で??に思うことも多々ありますよね。そんな着物にまつわる言葉を集めて簡単にご紹介していくコーナーです。

**<裂織り(さきおり)>** 不要の布を裂いてヨコ糸に織った、再生の織物。厚手のしっかりした織物になるので、昔は仕事着に用いられたりしました。裂く布による色調や風合いが魅力で、おしゃれな半幅帯などに仕立てられます。

**<先染め(さきぞめ)>** 糸を染色してから織物にすること、およびその糸で織り上げた織物のことをいいます。紬、木綿、上布や縮、御召などが先染めになります。対して、布を織った後に染色することは「後染め」といいます。

**<真田紐(さなだひも)>** 平な紐の一種。木綿の糸を、組み台で平たく織ったものと、織り機で織った幅の狭い織紐のものがあります。中国・漢の時代から技術が渡来されたと考えられています。安価で丈夫で、昔から用途が広く、着物の帯留めの紐などにも活用されています。

**<三分紐(さんぶひも)>** 幅が3分(約9mm)の平組紐のことをいいます。帯締め代わりに、帯留めに通して使用します。



今月のおススメ!

着物専用洗濯ネット  
せんたく姫  
1,540円(税込)

今回のおススメ商品は、またまた登場「たかはしきもの工房」の着物専用洗濯ネット、その名は「せんたく姫」です。麻・木綿・ポリエステルのきものやゆかたは、実はお家でお洗濯できちゃいます! そんな時の強い味方が「せんたく姫」です。2層になっている立体メッシュのネットは、ファスナーを開けると中に輪になっているメッシュが現れます。そちらに着物をたたんで通してから、衿、袖が上になるように三つにたたみます。着物を挟み込まないようにファスナーを閉めて、手が入るくらいに緩めに丸めて紐でしっかり結びます。あとはそのまま洗濯機へGO! しっかり浸水するので、スッキリと洗い上げてくれます。脱水の時間は短めにしてパンパンと叩きながら干すとさらにシワはなくなります。ぜひ、お家でお手入れできる着物洗いにご活用ください!

・・・女将のつぶやき・・・

最近ですが、インターネットのラジオ番組を再開しました。しばらく休止していたのですがまたまた始めてみました。原町本店のお店で毎回收録しています。内容は2人の他愛もない会話から、着物の話やおススメの商品についてなどあちこちに話は飛びますが、毎回楽しく収録しています。右のQRコードから、スマートフォンなどでも聞くことができますので、お時間ありましたらお聞きください。私がヘッドフォンをしているので、お客様が何事かと驚かれますが、こんな感じで収録しております。

